

前職であつた保育士の時は、子ども達の安心	気で介護を学ぼうと決意した。	なくなったりしていく姿に直面した事で、本	間を要するようになったり、できることもでき	祖母が今まで簡単にできていたことに時	家族の変化を目のあたりにした。	で、私は日々の仕事に追われ気づかなかつた	する日々が始まつた。この出来事がきっかけ	うな出来事と遭遇し、家族の中に介護が存在	塞になるなど、昨日までの日常が一変するよ	デントから祖父が緊急搬送され、祖母が脑梗	保育士で働いていた時、加齢によるアクシ	であつた。	転職したのは、自身の家族におきた経験から	終末期を過ごす高齢者の方と接する職業に	仕事をしていた。	この仕事の出会いには転職で、前職は保育士の	私は現在、介護関連の仕事に従事している			この時代に少林寺拳法をどう活かしているか
----------------------	----------------	----------------------	-----------------------	--------------------	-----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	-------	----------------------	---------------------	----------	-----------------------	---------------------	--	--	----------------------

全	と	環	境	を	守	る	た	め	サ	ポ	ー	ト	し	て	い	た	。	例	え
ば	、	食	事	面	で	は	大	人	が	全	て	助	け	る	と	こ	ろ	か	ら
始	ま	り	、	見	守	り	な	が	ら	一	人	で	き	る	よ	う	に	導	
い	て	い	た	。	し	か	し	介	護	で	は	、	一	人	で	は	難	し	い
事	を	で	き	る	よ	う	に	介	助	す	る	が	、	介	助	し	過	ぎ	る
と	、	そ	の	方	の	本	来	持	っ	て	い	る	健	康	的	な	自	立	生
活	の	能	力	を	低	下	さ	せ	て	し	ま	う	事	に	な	る	。	こ	の
よ	う	に	私	が	経	験	し	た	職	業	は	、	ど	ち	ら	も	人	に	手
を	差	し	伸	べ	る	仕	事	で	あ	っ	て	も	千	差	万	別	と	い	う
こ	と	に	気	が	付	い	た	。											
	そ	の	経	験	の	中	で	、	私	の	考	え	に	大	き	な	影	響	を
与	え	て	く	れ	た	の	が	長	年	修	行	し	て	き	た	少	林	寺	拳
法	の	教	え	で	あ	っ	た	。											
	開	祖	の	教	で	あ	る	一	半	ば	は	自	己	の	幸	せ	を	、	半
ば	は	他	人	の	幸	せ	を	一	と	い	う	言	葉	を	自	身	の	現	在
の	仕	事	の	中	で	実	践	す	る	た	め	に	ど	う	す	れ	ば	よ	い
か	と	考	え	て	み	た	。	自	分	を	大	切	に	す	る	事	と	同	じ
よ	う	に	、	他	人	の	幸	せ	を	考	え	行	動	す	る	の	で	あ	れ
ば	、	施	設	内	で	介	護	を	必	要	と	し	て	い	る	人	に	は	自
立	と	共	生	の	バ	ラ	ン	ス	を	と	り	な	が	ら	、	一	秒	で	も

く	教	を	そ	い	手		る	な	め	わ	「	け	う	い	に	け		る	長
す	え	経	の	で	を	私	「	る	て	せ	力	る	こ	の	対	る	介	に	く
る	が	験	時	サ	差	は	力	。こ	力	た	「	に	と	行	す	に	助	は	物
た	役	し	に	ポ	し	保	愛	のこ	と	介	へ	は	も	き	る	は	を	ど	心
め	立	た	お	丨	伸	育	不	こと	愛	助	エ	自	あ	違	思	、	実	う	両
の	つ	。そ	か	ト	べ	士	二	と	を	を	ネ	分	り	い	い	知	践	す	面
努	現	の	れ	に	る	と	「	が	自	行	ル	の	得	か	や	識	し	れ	で
力	在	経	た	か	事	介	な	、	分	う	ギ	考	る	ら	愛	や	て	ば	安
と	、	験	環	け	は	護	の	少	が	「	丨	え	。そ	真	が	技	い	良	全
行	自	の	境	る	同	士	あ	林	接	愛	」	「	こ	逆	な	術	く	い	に
動	分	中	で	時	じ	を	る	寺	す	」	と	力	で	の	け	が	中	か	豊
に	自	で	考	間	で	経	。〃	拳	る	の	利	と	困	感	れ	必	で	を	か
よ	身	、	え	や	も	験		法	人	両	用	、	っ	情	、	要	困	考	に
り	の	少	方	重	、	し		の	に	軸	者	行	て	を	自	で	っ	え	過
、	環	林	が	み	接	た		教	使	を	様	動	い	抱	己	あ	て	る	ご
相	境	寺	全	が	す	こと		え	え	発	の	に	る	か	満	り	い	事	し
手	を	拳	く	異	る	に		に	手	揮	状	移	人	れ	足	、	る	が	て
が	寄	法	違	なり	人	より		も	段	し	態	す	を	て	や	そ	を	出	も
本	り	の	う	、	の			あ	と	て	に		助	し	思	の	人	来	ら
当	良		事		違					初	合			ま		人	助	た	え

